

歓迎の言葉

柔らかな風が花の香り運び、降り注ぐ日差しも日に日に暖かくなりました。新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。私たちは、みなさんが入学されるこの日を、心待ちにしていました。

みなさんは、これから始まる中学校生活をどのように思い描いているでしょうか。楽しみなこと、挑戦したいこと、不安なこと、様々あるでしょう。通い慣れた校舎ではありますが、はじめのうちは、緊張してうまくいかないこともあるかもしれません。しかしそれはみなさんと同じです。私たちもそうでした。ですから安心して少しずつ中学校生活に慣れていくてください。

ここで、中学校生活を簡単に紹介します。今年の生徒会執行部のスローガンは、「**ぞ**（フライ）〜挑戦〜」です。『大山中のシンボルでもある緑鷹（りよくよう）のように、一人ひとりが夢や目標に向かって翼を広げ、舞い上がることができる一年にしたい』という思いが込められています。サブタイトルにある「挑戦」は、失敗を恐れず、新しいことにチャレンジしていこうという決意を表しています。「心を繋ぐハイタッチあいさつ」や「心を磨くトイレ清掃」など、よい伝統を受け継ぎながら、みなさんと交流できるような取り組みも考えています。楽しみにしていってください。

学習面では、小学校に比べれば内容も難しく、テストの範囲も広がりますが、授業をしっかり聞いて、丁寧に課題に取り組めば大丈夫です。友だちと教え合いながら乗り越えていきましょう。

行事では、特に「緑鷹祭」に力を入れています。クラスで団結して取り組む学年劇をはじめ、全校生徒の心と声を一つにして響かせる全校合唱など、達成感あふれる行事です。みなさんと一緒に創る「緑鷹祭」を想像すると、今からとても楽しみです。

中学校生活の時間は本当にあつという間に過ぎます。ですから、三年後の自分をイメージし、日々の積み重ねを大切に行動してほしいと思います。時には壁にぶつかることもあるでしょう。そんな時は隣にいる友だちや私たち先輩をいつでも頼ってください。これから大山中生として、共に「新しい心」で進んでいきましょう。

最後に、新入生のみなさん一人ひとりが、この大山中学校で素晴らしい力を発揮されることを祈念して、歓迎の言葉といたします。

令和七年四月十日

生徒代表 木村優吾